



耕道

令和8年2月号
珠洲市立正院小学校
珠洲市正院町川尻 1-39
Tel/Fax 82-0404

正院小学校

検索

↑ホームページは毎日更新に努めています！

「さ、ひっくり返そう。」

校長 山野 仁志

大相撲で活躍する石川県出身の郷土力士たち。昨年3月に正院公民館に来て下さった横綱・大の里の初場所での取組に一喜一憂した方も、私も含め多かったことでしょう。1月22日、北國新聞1面には、炎鵬の記事が。かつて幕内で大活躍した郷土力士・炎鵬。小兵ながら自分より体の大きい力士に真正面から精一杯ぶつかっていく姿は、今でも強く印象に残っている。

そんな炎鵬が、2023年夏場所で脊髄損傷という大けがを負った。日常生活さえ危うい状況から引退勧告にも首を縊に振らず、懸命にリハビリを続けた炎鵬。湊川親方は、「100人中99人があきらめるのがだった。引退をすすめられる中で、炎鵬自身がわずかな光の筋をたどって、信じてやってきた」とエールを送る。序の口から再スタートして今場所は幕下11枚目、全勝すれば十両・再び関取になれるところまで這一上がっていった。まさに「史上最大の復活劇」である。残念ながら最終戦で惜敗し、今場所の成績は6勝1敗。十両復帰は来場所に持ち越しとなった。

炎鵬に関して、私が今でも印象深く記憶に残っているのは、『西武・そごう企業メッセージ』のポスター、『さ、ひっくり返そう。』である。

そのイメージキャラクターとして、当時幕内で大活躍していた炎鵬が抜擢されていた。下から読むと、まさに炎鵬の生き様だと感じたことを、今でもはっきり覚えている。 *QRコードは「西武・そごう『さ、ひっくり返そう。』ポスター・動画」

R7.3.27 正院公民館にて



動画

子どもの頃からの夢だった大相撲の力士となった炎鵬の夢。それは、たくさんのアドバイスをくれた師匠・横綱白鵬関と優勝決定戦で対戦すること。残念ながらその夢は叶わなかったが、今の炎鵬には新たな夢がある。親方になるための資格要件を満たすために、関取に復活すること。自分の新たな夢を叶えるため、今炎鵬が日々心がけていることは、「今日の自分より、明日また強くなること」。今子どもたちとの合言葉は「今日を感謝して・精一杯」、通ずるものがあると感じている。

炎鵬の、新たな夢をあきらめず人生をかけた史上最大の復活劇は続く。来場所以降の劇の続きに是非注目したい！子どもたちにも、常に夢をあきらめずに取り組む炎鵬の姿を、また夢の大切さを伝えたい。



◆12月・学校評価(最終)アンケート結果より

12月に本校児童・保護者・職員に行った学校評価(最終)アンケートでは、児童・保護者共に高い肯定的回答をいただきました。ありがとうございます。1月7日、本校職員による学校評価委員会を開催し、4つの課題を挙げました。

※学校評価(最終)アンケート結果等の詳細はホームページにてご確認下さい。

子どもたちは1月8日の始業式で、3学期の「4つの約束」と題し、先生方と共に取り組むことを確認しました。以下、「4つの約束」と具体的な取組をご紹介します。



☆4つの約束[●は具体的な取組・[]は主担当]

約束①：自分にはよいところがあると思えるように【担任】

●・自分のよさを認識できる機会づくりと指導



約束②：授業の内容がよくわかるようになるために【研究主任】

●・全教科でのよくわかる授業づくり・少人数の強みを生かした指導

約束③：家でのネット利用のルールが守れるように【養護教諭】

●・ネット利用「わが家のルール」の見直しと実践・必要な個別指導

約束④：自分には夢があるといえるようになるために【教務主任】

●・「夢」の捉えの再確認・夢について考え語り合う場の充実



この4つの約束について、主担当を中心に確実に取組をすすめてまいります。

◆12月7日・正院町子ども会話し方大会

参加した8名の児童の原稿には、一人ひとりの自らの成長に向けた想いや夢、正院町の復興を心から願う想いが詰まっています。今回の学校だよりは特別号として、8名全員の原稿をご紹介します。



12月7日に、正院公民館で開催された「第59回正院町子ども会話し方大会」。8名の児童が自ら参加してくれました。この大会は正院町の子どもたちにとって、年に1度の伝統のある大切な発表の場であり、緊張しながらも自分なりの精一杯で話そうと取り組むチャレンジの日でもあります。ぜひ、正院町民の皆さんに子どもたちが時間をかけて練った原稿を紹介したく、出場した全員分の原稿をここに紹介したいと思います。自らの成長に向けた思いや夢、正院町の復興を心から願う子どもたちの思いを受け取っていただければ幸いです。

(以下学年・出席番号順)

『わたしの小さなかぞく』 1年 ○○ ○○



わたしのかぞくは、お父さん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、おにいちゃん、おねえちゃん、おねえちゃんのだんなさんです。そのほかに小さなかぞくがいます。2ひきとときどき1ぴきです。

おじいちゃんとおばあちゃんはべつのところにすんでいて、ようじででかけるときに1ぴきふえます。犬でなまえはポポです。ちゃいろでふわふわのポメラニアンで、なんさいかわからないけど、わたしがうまれるまえからいます。

わたしのいえでおるすばんのときは、「さみしいよう」とわんわんずーっとほえています。次の日にはあきらめてしずかになるけど、ごはんもおやつもたべません。

2ひきのうち1ぴきは、こうめといいます。ヨークシャーテリアで14さいのおばあちゃんワンコです。からだがくろで、かおがきんいろのこがたけんです。ちいさなてとぴんとたっているみみがとてもかわいくてだいすきです。おばあちゃんなのでひるまはずっとねて、よくにワンワンとほえています。そうしたら、おかあさんがおやつをあげたりだっこをするとおちついでねるそうです。わたしはねてしまっているのできづきません。さいきんはいきがくるしそうでしんぱいになるけど、げんきでながいきしてほしいなどおもいます。

2ひきめはべべといいます。1さいのアメリカンコッカースパニエルで、しろいけがきれいな中がたの女の子ワンコです。手がずっしりライオンのようでたれたみみがふわふわ、目がくりっとして、はなはくろかったけど、ちゃいろになってきました。さんぽでじめんをくんくんしながらあるくし、けずれてちゃいろくなってきたのかとしんぱいです。

おさんぽがだいすきだけど、リードをつけるとかたまってうごかなくなります。ひっぱってそとまでいくとうれしそうにあるくので、ふしぎだなあといつもおもっています。

べべはわたしががっこうからかえると、しっぽをブンブンふってよろこんであそぼうとちかよってきます。わたしたちのあそびかたは、けんかとあそびがまじっているようなあそびです。わたしは、いえで子どもが一人だけべべがきょうだいみたいでさみしくありません。三びきそろうとみんなでそろってあるいたり、ねころんだり、しゃべれなくてもこころがつうじっているみたいでふしぎです。

三びきともだいじなかぞくなので、いつまでもいっしょにいたいです。

『お父さんのイチゴ』 2年 ○○ ○○



この前の日曜日に、
「さ来年の春には、いちごがたべられるかもよ！」

と、お父さんがいました。わたしは
「やったー！」

と声にだして、りょう手をあげてジャンプしました。どうしてかというと、3年ぶりにお父さんのいちごが食べられるからです。わたしのおうちは、のうかです。わたしは、お父さんと、おじいちゃんが作ったスイカやイチゴが大好きです。あまくて、とってもおいしいです。どうしてこんなにおいしいのか、お父さんい聞いたら

「すずの里山にしかないしぜんが、おいしくしてくれるんだよ。」
といっていました。スイカや、おいもの、はたけに行ったとき、ふかふかの土やすずしい風、たくさんの中がいたことを、思い出しました。しぜんのパワーがつまっているからおいしいんだとわかりました。

でも、じしんの後は、はたけも田んぼもこわれてしまいました。みんなにきょうりょくしてもらって、お米とスイカは、すこしだけつくることができました。でも、いちごは、できませんでした。

山からの、美味しいお水がないままだったからです。このままだと、いちごは作れなくなるかもしれませんでした。

わたしが一年生の時に読んだ本でだいすきな本があります。読みきかせの方がよんでもくれた「さとやまさん」という本です。きれいな写真がならんでいて、すずのけしきに、ています。この本に「そばにいてくれて さとやまさん ありがとう」という、ことばが出てきます。さとやまにさいている花や草、虫たちにはいのちがあって、そのいのちが、わたしのそばにいてくれると気がついたら、心がぽかぽかしました。そして、さとやまさんに、もっとやさしくしたいと思いました。じしんがあってから、はたけや田んぼは少しなおったけど、里山さんは、まだなおっていません。でも、春には、きれいなさくらがさいて、夏には、ホタルもとんで、おいしいスイカもとれました。秋には赤とんぼがとんで、おこめはきれいなこがね色でした。冬にはまっ白な雪がつもった田んぼに、青空がうつってキラキラしていました。さとやまさんもがんばってくれたし、お父さんや、おじいちゃんも、いっぱいがんばっています。わたしも、ね～ねと、おばちゃんといっしょに、ごみひろいをしました。さとやまさんが元気になって、山のおいしいお水がきたら、お父さんのイチゴが作れるようになると思ったからです。

じしんがあったときはびっくりしたし、こわかったです。でも、1月5日にお父さんがイチゴをつんできてくれました。本当は、お父さんはイチゴのハウスに入るのがこわかったそうです。だめになったイチゴを見るのがつらくて行けなかったそうです。それでも、わたしとね～ねのために、つんできてくれました。見ているだけで、わくわくするような、赤くて大きくて、キラキラで、いいにおいのする、すごくあまいイチゴでした。すごく、すごく元気になれました。

お父さんのイチゴは、わたしの元気のもとです。はが生える前から食べていたし、春には、毎日ごはんよりもたくさん食べます。少しずつ元気になるさとやまさんといっしょにお父さんのイチゴづくりのおてつだいもしていきたいです。そして、さとやまさんのパワーいっぱいの、いちごをたくさん食べたいし、みんなにもたべてもらいたいです。

『来年こそ、がんばるぞ！』 三年 ○○ ○○



今年のふれあい集会。とくぎじまんで一りん車をやることにしました。

去年の冬、校長先生が「新しい一りん車が学校にとどきました。」と教えてくれました。すぐに「やってみよう！」と、さとはちゃんと急いで体育館に向かいました。初めはだれにも教わらず、自分たちで練習していましたが、ぜんぜん乗れませんでした。こわいというより、むずかしかったです。

一りん車は、バランスをとったり、曲がる時に体をかたむけて重心をどこにするか考えたり、むずかしいところがいっぱいあります。六年生のいのりちゃんに、上手に乗るコツを教えてもらいました。しりもちをついてあざもたくさんできたけど、あきらめずに練習を続けました。「いのりちゃんのように体育館のはしからはしまで乗れるようになるぞと」毎日どりよくしました。昼休みも放か後も、毎日ずっと練習し、二・三か月くらいたったころ、やっと乗れるようになりました。初めてひとこぎ乗れた時、「あ、乗れた！」ととてもうれしかったです。あのしゅん間はわすれられません。

一りん車に乗れるようになったところを、お父さんが動画にとって白山のお母さんたちに送ってくれました。みんな「すごい！」とほめてくれました。早くみんなにじっさいに乗っている姿を見もらいたいなと思いました。そして、今年のふれあい集会で、とくぎじまんをすることになりました。みんなで話し合い、一年生のさちちゃんを入れて、フラフープと一緒に輪車をすることに決めました。

フラフープと一緒に輪車がぶつからないよう、安全なわざを組み合わせてやることにしました。三人で手をつないで進むわざ、二人で手をつないでぐるぐる回る『メリーゴーランド』というわざは、うまくいかなくて大変でした。約1か月間、みんなであきらめずに練習しました。

いよいよ本番当日。一りん車の直前練習をしていた時、

「いたい！」

わたしは前向きに転んでしました。手を出して顔を打たずにすんだけど、指に歯が当たりました。がまんしていたけれど、とてもいたくてないてしまいました。いたすぎて集中できなかったので、本番には出ないことにしました。

みんなが成功する姿を見ながら、わたしだけ出られなくて悲しかったです。わたしだけ何もやっ

てなくて、もうしわけないなという気持ちと、一緒に発表できなくてざんねんな気持ちでいっぱいでした。

来年こそ、練習のせいかをみんなに見てもらいたいです。今できるわざをもっと練習して、じょうずにできるようにしたいです。また、最近は少し後ろ向きに進めるようになりました。ペダルをこがずにタイヤをけって進むわざにもチャレンジしたいです。これからも練習をがんばります。とくぎじまんはできなかったけれど、ふれあい集会を通して学んだことがたくさんありました。あきらめずに続けることの大切さ。がんばってできるようになったうれしさ。友だちや先生にアドバイスをもらったり、はげましあったりして楽しく練習したことは、わたしの心のささえになりました。これからもあきらめずに、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。

『私と楽器の運命とは』 5年 ○○○ ○○○



私は一年生のころから音楽が好きでした。一年生の時は、楽器よりも歌を歌うことがとても大好きで、好きな教科の順位では音楽は二番目でした。二年生になってからも変わらず歌うことが好きだったし、けんばんも少し好きな楽器になりました。理由は、一年生の時はけんばんがむずかしかったけど、少しなれてきたからです。三年生になったら、低音楽器に興味をもちました。理由は、音楽の授業で合奏する時にほとんど低音楽器を選んでいたからです。また、三年生の時に、ユーチューブでフルートを吹いている人がいて、その歌が私の好きな歌だったし、フルートの音色がとてもきれいだったので、フルートという楽器にも興味をもちました。

四年生になってからは、あい変らず音楽の授業で、「低音楽器のプロになろう。」などといって低音楽器にとりくんでいました。四年生のころ、私は中学校に行ったら吹奏楽部に入ってフルートがしたいと思っていました。なぜフルートがしたいと思ったかというと、フルートの音色が好きだったし、伝承芸能クラブで龍笛をしていたので、すぐにできるのではないかと思っていたからです。五年生なった私は、いろいろなけいけんをしてきました。例えば、中部フィルハーモニーさんのオーケストラえんそうを聞いたり、マサキングさんの変わった電子楽器に出合ったり、ことやシンセサイザーのコンサートも見たりしてきました。ほかにも、半崎美子さんの歌声を聞いたり学びーばさんとの活動でギターを聞いたりしました。色々な人や楽器に出会ってきて、「フルートを吹きたい」という夢が大きくなってきました。

でも今は、フルートではない楽器にも興味をもっています。それはクラリネットです。理由は、中部ファルハーモニーさん達が学校に来てくださった時に、せんりつを吹いている楽器がクラリネットで、けっこう出番が多くてかっこいいと思ったからです。この時、フルートを吹くたいけんもさせてもらいましたが、口びるをあてる位置から、指までがとおくて思っていたより吹きにくかったです。また、持ち方が龍笛とちがったので少しむずかしくてなれなかったからです。これからも、やってみたい楽器が変わるかもしれないけど、いろいろな楽器にちょうどせんして、音楽はずっと好きでいたいなと思っています。

『「にじ」のうたどおりに』 5年 ○○ ○○



話し方大会かー。今年はどんなことを発表しよう…。私は去年の話し方大会でどんなことを発表したのか振り返ってみることにしました。心の復興コンサートに参加しピアノを弾いたこと、そのときに「にじ」という歌をうたったこと、正院小学校の校歌を弾けるようになり、お兄ちゃんの卒業式でひいたこと、ほかにも難しい曲をひけるようになるという目標をたてていました。去年の話し方大会からの1年がどんな1年だったか振り返り、私の好きな音楽を中心に発表したいと思います。

2月、6年生をおくる会がありました。6年生から鼓笛のひきつきがありました。去年はキーボードだったけど、今年はトリオに挑戦することになりました。鼓笛隊で演奏するトリオは3つの異なるサイズのドラムが一体となった楽器で、3つの音を鳴らすことができます。リズムだけでなくドラムの位置も覚える必要がありました。たくさん練習して、10人で演奏することができました。

3月、卒業式がありました。正院小学校の校歌の伴奏をすることができました。少しだけ失敗してしまったけど、心を込めてひくことができました。卒業を応援することができてよかったです。

5月、ガッパロックス石川のライブに参加しました。「がっぱ」は石川県の方言で「一生懸命」という意味があります。たくさんのアーティストの方の音楽を聞くことができました。「能登での復

興は音楽とともに、いつも一緒だよ」と応援してもらい、あたたかい気持ちになりました。ライブの最後にサンボマスターのみなさんの演奏で、蛸島小学校と正院小学校のみんなで一緒に、「できっこないをやらなくちゃ」のダンスをしました。はじめてのことばかりで緊張しましたが、楽しい思い出ができました。ステージの上からみた景色は今でも忘れることができません。

6月、創立記念鼓笛パレードを行いました。みんなの目標は「このまちに感謝、笑顔を届けるこころひとつの大院っ子～夢と希望をのせて～」です。私は、最初から最後まで笑顔で演奏するという目標を立てました。10人の鼓笛隊でがんばりました。迫力のある演奏をこころがけました。聞いてくれる人に、感謝と笑顔を届けることができたと思っています。たくさんの地域の方にみてもらえて、本当にうれしかったです。

9月、「正院キリコ祭り」がありました。地震のあとたくさんの家がなくなってしまい、今年もキリコが出るのかな、祭りがあるのかなと心配になっていました。でも今年も祭りが行われると知り本当にうれしかったです。祭りの日、私はキリコを押したり、太鼓をたたいたりしました。いつも会えない人に会えることができてうれしかったし、町内の人と協力する祭りが好きです。普段とは違い、まち中に太鼓と笛の音が鳴り響き、ちょうど人が町を照らしていました。とても楽しかったです。祭りのあとには、ふえの練習も始めました。来年の祭りでは、ふけるようになりたいです。

11月、ふれあい集会がありました。オープニングで、八幡太鼓をしました。去年は笛をしましたが、今年は太鼓にチャレンジしました。音の強さを調整したり、リズムよくたたいたりすることがとてもむずしかったです。本番は指導していただいた先生がたと一緒にたたき、大成功でした。

今は12月24日ラポルト珠洲で行われるクリスマスコンサートにむけて、「パッヘルベルのカノン」を練習しています。この曲は、まなびーばに参加したときに教えてもらった曲です。同じメロディーをずらしながらおいかける曲で、「永遠に続くもの」という意味があります。聞いてくれる人が、優しい気持ちになるように心をこめてひきたいです。

わたしの1年は、「にじ」のうたどおりに毎日がつづいてきました。

にじが にじが空にかかる、きみの きみの気分もはれて、きっと明日はいい天気、きっと明日はいい天気。

地震のあと変わってしまったこともたくさんあったけれど、応援してくれる人がいることがとてもうれしいです。「きっと明日はいい天気、きっと私たちの未来は明るい」と思います。

一人では何もできないけれど、みんなで助け合えばできることがたくさんあると思います。私は、正院町に続いている伝統を守り、この町を元気づけていきたいと思います。今できる精一続けていきたいと思います。来年の話し方大会でも明るい毎日が続いていることを発表できたらいいなと思います。「にじ」のうたどおりに。

『TRY! TRY!』 5年 OO OOO



私達の学級だよりのタイトルはTRY! TRY!です。TRY!とは、試す、やってみる、努力するという意味です。

私は今年、色々なことにTRYしました。夏にあった陸上競技交流大会に参加してみました。しかし、他の学校の人達は行事と重なったということで、珠洲市からの参加者が私だけと知りおどろきました。不安でいっぱいでしたが、家族から「やってみたら?」と言われて、中学生や高校生の陸上部の練習に参加することになりました。

学校の徒競走とはちがい、陸上はスパイクをはくこと、スターティングブロックを自分でセットして走り出すことなど、覚えることがたくさんありました。いやだと思っていた練習だけど、行ってみると正院小の卒業生が声をかけてくれたり、やさしく教えてくれたりしたので楽しく練習ができました。

交流大会当日、とても大勢の人がいてすごくきんちゅうしました。私一人しかいないので周りの人のまねをして行動しました。皆すごく速うなので、もう帰りたい…と思いましたが、「来てしまったんだからやるしかない!」と気持ちを切りかえました。教えてもらった通りにやってみるとスターティングブロックをしつかりセットすることができます。スタートで勢いがつきすぎて転びそうになったけど、何とか立て直してゴールの手前で一人をぬくことができ、今まで一番良いタイムでした。TRY!してみたことで一人でもちゃんとできたことがうれしかったし、自信がつきました。

十月にあった宿泊体験も、私にとってはTRYしたことです。私は一人で泊まることが苦手です。

いとこの家に泊まることもあるけれどいつも不安です。苦手な理由は、地震がおこった時、姉と二人だけにげたので、もし一人の時に地震がおこったら…と考えると、家族とははなれたくないからです。不安だった宿泊体験でしたが、ポケモン列車に乗ったり、ねる前には女子会をしたりと、行ってみたら楽しい思い出になりました。

ふれあい集会でのハ幡太鼓もTRYしました。お面と衣装を付けて太鼓ができたらかっこいい！！！と思い手を挙げましたが、思ったよりすごく難しかったです。練習をしていると手にマメができてしまい、友達と一緒にテープィングをまきながら頑張りました。ふれあい集会当日、お面で視界は悪いし、緊張もしたので上手くできなかっけど、最後の不安な部分を成功させられたことがとてもうれしかったです。来年はもっと上手くなるようにTRYします。

そして、私達五年生こそTRYの毎日です。六年生がないので最高学年として色々なことを一年早くしています。こんな私達にはすごいところがたくさんあります。

一、進んで行動！TRY！するところ。

二、すぐに話がまとまるところ。

三、何があってもあきらめないところ。

最近、友達を見ていて、なんだか変わったな、すごいなと思うことがたくさんあります。自分でよくわからないけど、私も友達みたいに成長しているのかもしれません。初めてのことをやってみると心配や不安もあるけれど、これからも、勇気をもって色々なことに「TRY！」していこうと思います。

『私の夢』 5年 ○○ ○○○



私には、心に浮かんだ夢があります。それは、「正院小学校で、正院町の人みんなで、正院小学校の校歌を歌うこと」です。私は、正院小学校の校歌が大好きです。お風呂でもトイレでも、いつの間にか口ずさんでしまうくらい大好きです。妹も一緒に歌ってくれます。先日、中部フィルハーモニー交響楽団の指揮者が、校歌をえんそうしてくださいました。オーケストラの音で聞く校歌は、たくさんの音が重なって、ひびき合って、ハーモニーに体がつつまれて、心から感動しました。

私が特に好きな「珠洲の正院・わが小学校」の歌詞のところは、全校で毎年とっている桜の木の下での写真が思い浮かんできます。みんなが笑顔で、桜もきれいで大好きな写真です。少しだけですが、三年生まで「越の山並み」を「星の山並み」と間違えて歌っていたことがありますが、それも気に入っていたのでいい思い出です。

大好きな理由は二つあります。一つ目は、わたしが四年生の時に、鼓笛の練習で六年生がやさしく教えてくれて、たくさんほめてくれた思い出があるからです。こんな高学年になりたいなと思いながら練習しました。今は六年生がないので、五年生の私達が最高学年です。今は、その時の六年生みたいな高学年になれるように毎日がんばっています。たまには、とまどうこともあります。そんな時はいつも、校歌を歌っている気がします。校歌は、わたしの「なりたい自分」への応えんソングなのだと思います。二つ目の理由は、大きな地震の後、二年ぶりに鼓笛パレードができる時のことです。正院町の人が、一緒に校歌を歌ってくれてうれしかったからです。「ありがとう」や、「一緒に歌えてうれしかったよ」と言ってもらえて、泣いている人も見ました。それを見て私も、涙が出そうになっただし、おねが苦しいくらいにうれしかったです。正院をはなれて生活している友達や家族の人も来てくれて、一緒にパレードができました。正院に住んでいる人も、はなれて住んでいる人も正院が大好きだということは、変わらないんだなと心から思いました。周りの景色は変わったところもあるけど、変わっていない所もあります。正院小学校もあるし、大きな桜の木もあります。町の人とのつながりも続いています。新しくなった正院町も素敵だな、また正院に行こうと思ってもらえるようにしたいです。

来年は、正院小学校が百五十さいになります。記念の式典をします。ずっと応援して下さっている正院小出身の雲津さんが、「今、金沢に住んでいる珠洲出身の人達も、何か機会があれば、珠洲に行きたい。」と話している方がいることを教えてくれました。その時に、正院町が大好きなみなさんが、校歌を歌えたら素敵だなと思うようになりました。

私は、能登から金沢への、のと里山街道がお気に入りの道です。青空とたくさんの木のトンネルが続く、とても気持ちのいい道です。地震でこわれてぐちゃぐちゃになった道や土砂崩れも工事され、キレイな道に戻ってきました。地震の時には、この道からたくさんの人々に「元気」をはこんでもらいました。次は、私たちから「元気」を届けたいと思っています。

正院町が大好きな気持ちや大切な人に会える喜び、たくさんの笑顔で、みんなで元気になりたいです。そして「元気」を届けたいです。その「元気」と、「正院町が大好きな気持ち」が輝き続けたら、新しい正院町が素敵になっていくと思います。これがわたしが思うふっこなのだと思います。
私には、夢があります。「正院町の人みんなで、正院小学校の校歌を歌うこと。」
みなさん、一緒に歌ってくれますか？

『私を支えてくれる皆さんへ』 5年 ○○○ ○○



「私達、コマドリ姉妹です！」「ワハハッ。」

11月6日のふれあい集会で、私は、特技自慢の発表でコマ撮りをひろうしました。私は、トップバッターで心臓がバクバク音を立てていました。まゆこちゃんと二人で、コマドリ姉妹になって作品の説明をしていたら、正院町の皆さん方がワーッと笑ってくださいました。それから緊張がほぐれて、前を向いて発表することができました。

私の作品「カエルの合唱」は、190枚の写真をとってつなぎました。先生のアドバイスで映像に合うように音も入れました。完成度はまだまだでしたが、会場のみなさんが、「オオーッ。」と驚いて、たくさん拍手してくださいました。本番の朝まで、あきらめずに作ってよかったです。ふれあい集会では、10人が一人一人の持っている力を笑顔でひろうしていました。みんなの顔が自信いっぱいに輝いていました。会場は、笑いと笑顔と拍手であふれて、とっても温かい気持ちになりました。私は、正院町の皆さんに感謝を伝えることができて、大成功だったなと思いました。

あの地しん後、ひなんしていた金沢での生活から帰って来て、私は正院町で何ができるか考えるようになりました。きっかけは、テレビに映った、東日本大震災の時の女の子が語った言葉でした。

「私達が、この町にいることが、町の復興につながる。だからこの町にいる。」

私はこの言葉を聞いた時、胸をグッとつかまれるような気持ちになりました。「私がいるだけで、復興につながるのなら、私も正院町のために何かできるかもしない。」と、私の心が動きました。

6月のこ笛パレードは、二年ぶりに正院町を行進しました。沿道には、たくさんの方が手拍子をして応援してくださいました。たった10人だけれどこ笛演奏ができたこと、家族や正院町の方がニコニコ笑ってくれたこと、元気や希望を届けられたことは、今の私の自信へつながっています。

そして、夏休み、りゅう笛の先生とりゅう笛チームとの猛特訓の日々は、いつもワイワイにぎやかで楽しかったです。高山さんは、優しく笛の吹き方を教えてくださいます。だから私は、もっと練習してきれいな音色でりゅう笛を吹けるようになります。

それから、1年ほどくらした仮設住宅では、私や家族は、近所の方達に助けられ、支えてもらいました。「さくらちゃん、おはよう！おかえり！あら、おっきなったねー。」とよく声をかけてくださいました。育てている花が咲いたと見せてくださったり、イベントに参加したり、外でみなさんとお茶を飲んだり、おだやかで優しい時間をたくさん過ごしました。

私達は震災の後、たくさんの困難に立ち向かいながら生きています。でも正院町の人達は、不便になった生活の中でも、楽しみを見つけ、笑って、みんなで支え合っていると思います。私は、何気なく過ごしている毎日には、たくさんの人の思いやりや優しさがあふれていて、それに支えられていることに気づきました。そして、前よりも町の皆さんとの絆は強くなっているように感じます。

最後に家族、先生、友達、正院町の方、私と出会ってくれた皆さん、ありがとうございます。未来は今はじまったばかり。これからも、私ができることを考え、みんなの笑顔があふれる町にしていきたいです。



2月の予定

⑨早帰りの日（そうじ等をせず、児童はいつもより30分早く帰る日）

⑩半日デー（4限まで、給食後13:30に帰る日）

予定は、変更となる場合もあります。ご了承ください。

1	日	10:00~12:00 市P連研修会(宝立小中)	15	日	正院町子ども会行事(バスツアー)
2	月	安全点検	16	月	
3	火	全校朝会	17	火	
4	水	⑨3・4限 3年野鳥学習会(伊吹様) 6限委員会 15:30~16:30 子ども教室・箏教室(大句様)	18	水	⑨全校5限まで 14:30 下校 14:30~15:30 子ども教室・国際交流(イーサン先生)
5	木	14:00~15:00 入学説明会、お招き会 14:10~14:35 3年集会所交流	19	木	家庭学習強化週間(~2/25)
6	金	5限なわとび集会	20	金	13:30~14:10 書道パフォーマンス(書道家 阿部豊寿様) 14:30~15:40 生活・総合的な学習の時間発表会 18:00~18:30 150周年事業部会
7	土		21	土	
8	日		22	日	地域の方も参観できます。 ぜひご来校ください。
9	月	2限 5年外国語オンライン交流学習	23	月	天皇誕生日 いしかわ読書の日
10	火	児童集会(委員会)	24	火	
11	水	建国記念の日	25	水	⑨全校5限まで 14:30 下校 学級集金日、全校朝会 学校指導アドバイザー来校(金沢大学 加藤先生) 14:30~15:30 子ども教室・ペタンク教室(浦白様他)
12	木	朝の読み聞かせ、6限クラブ	26	木	
13	金	8:30~13:00 作業停電(電源供給車対応) 13:30~15:30 学校運営協議会 たんぽぽ(児童理解の会) 15:30~17:00 子ども教室・お茶教室(小町様他)	27	金	
14	土		28	土	

◇表彰おめでとう◇

冬休み自学ノート

たくさんがんばったで賞 1年 ○○ ○○、2年 ○○ ○○、5年 ○○ ○○
内容を工夫しているで賞 2年 ○○ ○○、5年 ○○○ ○○



校内書初め大会 入選

低学年の部 ○○ ○○
中学年の部 ○○ ○○
高学年の部 ○○ ○○○



校内百人一首大会(各グループ1位)

低学年の部 ○○ ○○ (33枚)
中学年の部 ○○ ○○ (40枚)
高学年の部 ○○ ○○○ (30枚)、○○○ ○○ (39枚)

◆書道パフォーマンス及び生活科・総合的な学習発表会

2月20日(金) 13:30より

13:30~14:10 書道パフォーマンス(体育館)

・書道家の阿部豊寿様が、大きな紙に大きな文字を書くパフォーマンスを披露してくださいます。

14:30~15:40 生活科・総合的な学習発表会(3階会議室)

・子どもたちが生活科や総合的な学習で学んだことを発表します。

地域の皆様、お時間が許せば、ぜひお越しになり書道も学習発表会もどちらもご覧ください。お待ちしております。

◆空き缶収集・ご協力に感謝!

地域の皆様の、収集へのご協力に感謝いたします。

12/24 50kg (7,500円)

1/22 40kg (6,000円)



※これまでの合計 480kg・72,000円 (R8.1.22現在)

3/20 半崎美子さん「明日を拓く」コンサート 2026

チケット代として、@2,000円×児童10名=20,000円を使わせていただきます。

今後も継続して、ぜひご協力をお願いいたします。

◆素敵な贈り物のご紹介～たくさんのご支援に感謝！～

R8.1.21の分まで 感謝！

(株)ニコンソリューションズ 金沢オフィス 相澤様	カレンダー	創価学会様	図書 17冊
長野県 是井様	りんご	熊本県 溝口様	みかん(ポンカン、デコポン)
正院小出身 雲津様	おかし	神戸市 池見宏子様	「神戸のなおちゃん」5冊
長崎県 写真家 西澤律子様	カレンダー	石川県サッカー協会様	ミニサッカーゴール2台
保護者 皆口様	焼きいも	保護者 皆口様	焼きいも、さつまいもチップス



相澤様カレンダー



りんご



雲津様おかし



西澤様カレンダー



焼きいも



17冊



みかん(ポンカン、デコポン)



「神戸のなおちゃん」5冊



ミニサッカーゴール2台



焼きいも、さつまいもチップス



皆様からの温かい
ご支援に感謝いたします。

